

平成29年度 立科町当初予算が修正可決！

一般会計

立科町議会3月定例会において、平成29年度立科町一般会計当初予算の審議が行われ、議論の結果、町が提案した5事業7項目の予算が減額され、その同額が予備費に増額され修正可決されました。

また、予算が減額された権現の杜公園管理事業のマレットゴルフ場トイレ設置工事（設計監理委託料含む）971万9千円の中には、風の子広場水道敷設替工事21万9千円が含まれており、その予算も含めて全額削減されたため、実質的には、5事業8項目が修正可決されました。

なお、次のとおり、歳出内における予算額の増減であり、平成29年度立科町一般会計当初予算額41億5,000万円に変更はありませんでした。

1 提案した平成29年度立科町一般会計当初予算額	41億5,000万円
2 修正減額された5事業8項目（歳出）	△3,760万5千円
【内訳】	
(1) 旧千草保育園耐震診断委託料	△435万3千円
(2) 共生型介護予防事業（社会福祉協議会補助金の一部）	△877万6千円
(3) 高校生手当	△756万円
(4) 観光推進事業のうち、3項目	
ア 臨時職員賃金	△269万7千円
イ 講師謝礼等	△200万円
ウ 立科町観光連盟補助金の一部	△250万円
(5) 権現の杜公園管理事業のうち、2項目	
ア マレットゴルフ場トイレ設置工事（設計監理委託料含む）	△950万円
イ 風の子広場水道敷設替工事	△21万9千円
3 修正増額された予備費（歳出）	3,760万5千円
4 修正可決された平成29年度立科町一般会計予算額	41億5,000万円

修正され減額となった事業

この5事業8項目は、平成29年度当初予算編成の重点指針である「子育てしやすい町づくり」、「定住・移住したくなる町づくり」及び「誰にも優しく健やかにいつまでも地域で暮らせる町づくり」に基づき、町民の皆さんが幸せを感じ、地域が活気づき、町で暮らすことに幸せや喜びを感じ、愛する町を次世代に引継いでいくための各種事業を当初予算計上しましたが、議会の皆様の理解が得られず、予算が減額され、予備費が増額され修正可決されたものがあります。

(1) 旧千草保育園耐震診断委託料△435万3千円（減額後の事業費なし：全額削減）

旧千草保育園の今後の利活用、売却、取壊し及び貸付等の検証や検討のため、施設の耐震診断委託料（アスベスト調査含む）を当初予算計上しましたが、全額削減となりました。

このことにより、今後も、町が引き続き現状のまま旧千草保育園を維持管理することになりました。

(2) 共生型介護予防事業△877万6千円（減額後の事業費1,791万9千円：一部減額）

国が「ニッポン一億総活躍プラン」で推進する地域共生社会の実現に向け、町では、高齢者、障がい者、児童等、全ての町民の包括的な支援体制構築と、支援対象者の居場所等の体制づくり等を推進するため、「共生型介護予防事業」に係る当初予算計上をしましたが、全額削減となりました。

この事業は、町から社会福祉協議会へ補助金を交付して、社会福祉協議会が中心となり、事業実施するものでしたが、議会の皆様から「実施体制のあり方等を再検討すべき」との意見等があり、その事業補助金が全額削減となりました。